


<p><b>バングラデシュ人民共和国</b></p>  <p>緑がイスラムの宗教を、赤い丸は独立に流された血を表している。丸は風になびいても中央に見えるように少し旗竿側によっている。</p> <p>独立：1971/12/16 パキスタンより 国連加盟：1974/9/17 政体：共和制</p>		<p>国の概要</p>	<p>首都</p> <p>ダッカ</p>
			<p>国土</p> <p>面積 14万4,000 km<sup>2</sup> (本州の65%) 西から流れるガンジス川と北東から流れるブラマプトラ川によって形成された世界最大のガンジスデルタ上の国で、大部分は海拔9m以下の低湿地である。</p>
			<p>人口</p> <p>1億4,180万人</p>
			<p>言語</p> <p>ベンガル語 (公用語)</p>
			<p>通貨</p> <p>タカ</p>
			<p>気候</p> <p>典型的な亜熱帯モンスーン気候、南西モンスーンの吹く、6～10月が高温多湿の雨季で、スコールとサイクロンが襲来し、国土の半分近くが水没することもある。世界有数の多雨地帯で年平均2,000～3,000mm、11～2月は北東モンスーンが吹き、乾燥する。</p>
			<p>民族</p> <p>ベンガル人 98%</p> <p>宗教</p> <p>イスラム教 88%、ヒンズー教 11%</p>
<p>教育制度の概要</p>	<p>学校体系</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校 5年(1～5年)、中学校 5年(6～10年)、高校 2年(11～12年)、大学や専科短大(2～3年)となっている。</li> </ul>	
	<p>義務教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1990年小学校の義務教育化が法律で定められ、1994年には全国的に義務教育が確立した。2007年3月現在小学校の純就学率は80%に達している。</li> <li>・義務教育期間は5年間で、5歳から10歳までである。</li> <li>・義務教育は無償である。</li> </ul>	
	<p>日本と比較した教育課程上の特徴</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校年度は1月～12月で、公立校は2学期制をとっているが、私立校は3学期制のところもある。</li> <li>・ほとんどの学校は午前・午後に分かれている。1日の授業はだいたい5時間位である。</li> <li>・教授言語はベンガル語で、小学校から英語で教育する私立校もある。</li> <li>・小学校6年生から中学校2年生まで農業についての授業がある。中学校まで宗教と第2外国語(アラビア語、サンスクリット語)を勉強する。都市部の学校では、英語が小学校1年生から教えられている。</li> </ul>	
	<p>義務教育後の教育</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・初等教育(1年生～5年生)、中等教育(6年生～10年生)を基礎としており、いずれも毎年行われる学年末試験に合格</li> </ul>	

		<p>しないと進級できない。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8 年生を修了すると文科系と理科系に進路が振り分けられる。</li> <li>・ また、10 年生を修了した者は 1 回目の国家統一試験 SSC が受験でき、合格すると高等教育への入学資格が取得できる。ここで 2~4 年間教育を受け、修了した者は 2 回目の国家統一試験 HSC を受験でき、これに合格すると大学入学資格が取得できる。</li> </ul>
	就学前教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼稚園などの施設は大都市のみにあり、就園の義務はない。</li> <li>・ 対象年齢は 3 歳~4 歳である。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 15 歳以上の識字率は約 43%で、男女別では男子が 54%、女子が 31%である。</li> </ul>
学 校 生 活	休業期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏と冬にそれぞれ 1 ヶ月の長い休みがある。</li> </ul>
	飛び級、落第の有無	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出席率が 75%を切ると卒業できない。病欠の場合は家族の証明が必要となる。</li> <li>・ 試験は 4 月、8 月、12 月と学期末に行われる。</li> </ul>
	教育内容の差異	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ クラブ活動はほとんどの学校で行われていない。</li> </ul>
	学校行事の特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2 月 21 日は独立につながる母国語運動に参加して犠牲となった人を追悼する国の記念日で、ユネスコも「国際母国語記念日」としたので、ベンガル語が民族のアイデンティティーの一つであることを確認し、合唱・民族舞踊などが行われる。</li> </ul>
	給食	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給食はない。</li> </ul>
	校則	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 制服は学校により異なるが、ない学校が多い。</li> <li>・ 学習用具以外のものを学校に持ってくることは禁止されている。</li> </ul>
	保護者の授業参観、保護者会、PTA	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ PTA という組織はないが、SMC（スクール・マネジメント・コミッティ）がその役割を担っている。</li> </ul>
	子どもの一日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放課後、クラブ活動をしたり、家の手伝いや宿題で忙しく過ごしたりしている。休日には、民族音楽や民族舞踊、スポーツなどの習い事をする。</li> </ul>
	指による数え方 計算方法等の違い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 親指を使って手で 1 から 20 まで数える。手のひら・第 1 関節・第 2 関節・第 3 関節=4×5=20</li> </ul>

生活習慣等	食生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1日3食で、朝はほとんどパンとバターを食べる。昼食と夕食は特にご飯、魚、肉、野菜のカレーで、手で食べることが一般的である。食べ物を一枚の皿にあわせてのせる。</li> <li>・ライチ、マンゴー、ジャックフルーツなどの果物が豊富である。</li> </ul>
	交通規則の違い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リキシャ（自転車タクシー）、ベビータクシー、バス、トラック、乗用車等がひしめき、交通渋滞が激しい。</li> </ul>
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市部は貧富の差が激しく、使用人を何人も雇って豪邸に住む人もいれば、物乞いなどをして路上生活をしている人も多い。田舎では、農業を営みながらのんびりと生活している。</li> <li>・ジャンケンは、日本と違い、「裏・表」に似た方法で勝ち負けを決める。手のひらを表と裏に返して、少ないほうを出した人が抜けていく。最後に二人残ったら、誰かがもう一人入って、勝者を決める。</li> <li>・カナマチはジャンケンで負けた人が鬼になり、目隠ししたまま他の人を捕まえる遊びで、鬼は捕まえた人の名前を言って、正しい名前を言えたら、捕まえられた人が次の鬼になる。</li> </ul>

<参考資料>

- ・世界の国々・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・外務省
- ・諸外国の学校情報・・・・・・・・・・・・・・・・外務省
- ・世界の学校を見てみよう！（キッズ外務省）・・・・・・・・外務省
- ・ジュニア世界の国旗図鑑・・・・・・・・・・・・・・・・平凡社
- ・世界の国々・・・・・・・・・・・・・・・・アトラス
- ・教育事情あの国この国・・・・・・・・・・・・・・・・全教研
- ・世界の国・地域の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・SIRA キッズ
- ・バングラデシュに暮らして・・・・・・・・ダッカ日本人学校 森 泰誠
- ・福ダッカ通信・・・・・・・・・・・・・・・・ダッカ日本人学校 福田 哲郎
- ・留学生より